

令和8年長崎県「春のあんしんネット・新学期一斉行動」

ネットはリスクやトラブルと隣り合わせ！

多様化
複雑化
深刻化

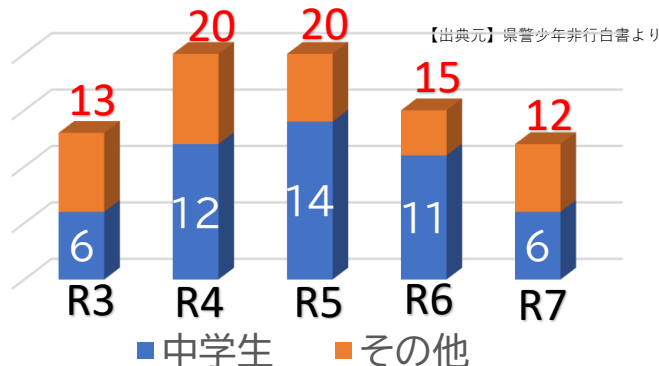
① SNS等の利用拡大が様々なトラブルのきっかけに！

誹謗中傷 ネットいじめ	生活習慣の乱れ 依存症的な症状	悪質な画像や 動画の発信	高額課金
犯罪被害 性被害	闇バイトへ の加担	オンライン 賭博	生成AIによる 性的画像作成

●「知らずにやった」「面白そうだからやった」は通用しません。

② SNSに起因したこどもの性被害状況

●長崎県の被害状況(過去5年間)



【出典元】警察庁ホームページ なくそう、子どもの性被害

長崎県少年保護育成条例が改正されました！
少年に児童ホール / 等の提供を求める行為の禁止

「俺の写真を送って」などと18歳未満の少年に求めてはいけません！
俺の画像を不当に求める行為は犯罪です。違反は30万円以下の罰金！

「俺の画像を要求されたらすぐに警察に相談しましょう！」

【児童ホール等の提供を求める行為の禁止】
第14条の2 何人も、少年に対し、次に掲げる行為を行ってはならない。
(1) 少年に提供されたにもかかわらず、当該少年に係る児童ホール等の提供を行うように求めること。
(2) 少年を威嚇し、欺き、若しくは誑かせ、又は少年に対し対価を供与し、若しくはその供与の約束をする方法により、当該少年に係る児童ホール等の提供を行うように求めること。
(平成31年4月1日から施行)

●「自画撮り被害」に注意！！

★親身になって話を聞いてくれるネット上の友達。誰にも言えない秘密を打ち明けたが、写真を送ると、「秘密を拡散されたくなければ、裸の写真を送れ！」と脅迫が送られてくることも。
★顔が見えないネットの世界では、相手がどんな人かわかりません。簡単に信用して写真や秘密等個人情報を提供したことをきっかけに、大きな問題に発展することもあります。

③ ネットやゲームー長時間利用のリスク

●ゲーム障害が2019年5月世界保健機関（WHO）で国際疾病分類で依存症に認定

ゲームをしたい衝動が抑えられなくなり、日常生活よりゲームを優先し、心身や生活に問題が起きても続けてしまう依存症のこと

【チェックリスト】

- 避難のためにインターネットを使う
- 熱中したのを隠すために、周囲にうそをついた
- インターネットのせいで人間関係・学校のことが危うくなった
- 使い始めに思っていたより、長い時間使っている
- やめようとしたら、落ち着かない、不機嫌、イライラを感じる
- 使用時間を短くしたり、やめようとしたが、うまくいかない
- 使う時間を長くしたい
- インターネットに夢中になっている

■ 5個以上: 依存の疑いがある
■ 3・4個: 依存に進むことが考えられる



【参考】令和2年2月実施「児童生徒のインターネット過剰使用に関する調査」(長崎県青少年育成県民会議)

令和8年長崎県「春のあんしんネット・新学期一斉行動」

保護者ができること・気がけてほしいこと！

①ペアレンタルコントロール（保護者による管理）を！

★まず、保護者が責任者として、お子さんの状況に目を向けていくことが大切です。その中で、お子さんの生活環境やライフサイクルを見通し、技術や態度などの発達状況に応じて、インターネット利用を適切に管理することが求められます。

★お子さんを守るためには、保護者自身も学習し「守る術」を知ることが大切です。



小学生



中学生

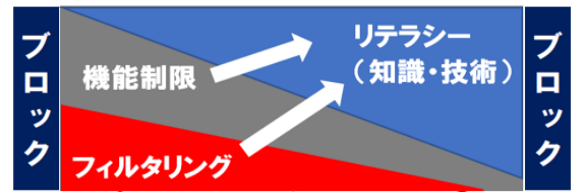


高校生

②フィルタリング・機能制限の活用

★スマートフォン等でインターネットを利用させる場合は、必ず、有害な情報をブロックする「フィルタリング」を利用しましょう。また、利用時間の制限・調整・課金管理等のペアレンタルコントロール機能も積極的に活用しましょう。

※フィルタリングは、アダルトサイトやオンライン賭博情報など犯罪につながるサイトをブロックします。



リテラシーが不十分。
必ず**フィルタリング**
と**機能制限**で
子どもを守る。

リテラシーを身につけさせながら、
親の管理のもとで、
サイトやアプリを
利用させる。

最終的には、フィルタリングや機能制限を使わなくても、
自分で危険を回避
できるように育てる。

フィルタリング

「あんしんフィルター」レベルは4種類

①小学生 ②中学生 ③高校生 ④高校生プラス

成長にあわせて制限する内容が選べます。

有害情報から守る／お子さまの居場所がわかる
利用時間を管理できる／アプリの制限ができる

※「あんしんフィルター」は無料で利用できる大手3社のサービスです。その他有料でのフィルタリングサービスもあります。

子ども家庭庁ホームページ
春のあんしんネット・新学期全国一斉行動



【コンテンツ概要】

- ・啓発リーフレット
- ・トラブル事例集
- ・各携帯会社のフィルタリングの設定方法
- ・ペアレンタルコントロール機能の使い方(動画)

③話し合いによる家庭のルール作りのすすめ

★スマートフォン等の不適切な利用によるリスクを知り、賢く利用するための家庭のルールを作りましょう。大切にしたいことは、保護者が一方的にルールを決めるのではなく、親子で一緒に話し合っ

④親子のコミュニケーションを何よりも大切に！

★頭ごなしの注意や指導では反発も！まずは、お子さんの言い分を受け止め、対話することが大切です。いろんな話ができる親子関係を作っていくことが、未然防止や早期対応につながります。



終わりの時刻を決めることで、睡眠時間の確保や使い過ぎの防止を意図した取組です。